



平成 29 年 12 月 27 日

各 位

会 社 名 日華化学株式会社
 代表者名 代表取締役社長 江守 康昌
 (コード番号 4463 東証・名証第一部)
 問合せ先 取締役執行役員 管理部門長
 澤崎 祥也
 (TEL 0776-24-0213)

平成 29 年 12 月期通期連結・個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 7 月 28 日に公表した平成 29 年 12 月期通期連結業績予想および、平成 29 年 2 月 10 日に公表した平成 29 年 12 月期通期個別業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

(百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	47,000	1,700	1,700	2,300	146 円 58 銭
今回修正予想 (B)	48,000	2,100	2,100	1,200	76 円 48 銭
増 減 額 (B - A)	1,000	400	400	△1,100	—
増 減 率 (%)	2.1%	23.5%	23.5%	△47.8%	—
(ご参考) 前期通期実績 (平成 28 年 12 月期通期)	44,223	1,458	1,588	347	22 円 09 銭

2. 平成 29 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

(百万円)

	売 上 高	経常利益	当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	23,000	400	300	19 円 12 銭
今回修正予想 (B)	22,300	550	350	22 円 31 銭
増 減 額 (B - A)	△700	150	50	—
増 減 率 (%)	△3.0%	37.5%	16.7%	—
(ご参考) 前期通期実績 (平成 28 年 12 月期通期)	22,497	891	274	17 円 48 銭

3. 修正の理由

連結業績予想につきましては、売上高は、化学品事業及び化粧品事業ともに堅調に推移したこと、及び、

為替レートにおいて想定より円安に推移したことなどもあり前回発表予想に対し増加となる見込みであります。また、営業利益、経常利益は、生産効率の向上やコスト削減の取組み等が奏功しいずれも前回発表予想を上回る見込みですが、親会社株主に帰属する当期純利益は、本日別途開示を行っております、連結子会社の台湾日華化学工業股份有限公司が所有する固定資産譲渡が来期（平成30年12月期）に延期となることが確定したことを主な要因として、前回発表予想を下回る見込みであります。なお、物件引渡しにつきましては、引き続き譲渡先との手続きを継続中であり、平成30年12月期中に完了予定です。今後、物件引渡期日につきましては確定次第速やかに公表いたします。

個別業績予想につきましては、売上高は、国内美容サロン業界全体の伸び悩みに伴い、国内化粧品事業の販売がその影響を受けたことなどにより当初予想を下回る見込みであります。しかしながら、経常利益は、全社的なコスト削減活動等が奏功し当初予想を上回る見込みで、当期純利益は、経常利益の増加に伴い当初予想を上回る見込みであります。

なお、平成29年12月期期末普通配当予定額は変更ありません。

上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上